子宮頸がん・ヒブ・肺炎球菌ワクチンの無料接種を開始!!

～対象者の予防接種費用が２月から無料に～

子宮頸がんや髄膜炎を予防するワクチンの接種が、2月1日(火)から無料になります。

いずれも重症化した場合、死に至ることもあり、ワクチン接種による予防効果の高いことから、接種費用を無料にしました。

これらのワクチンはいずれも任意での接種です。効果や副反応について十分理解したうえで接種してください。

無料で接種できるのは、町と契約している次の一覧の医療機関のみです。医療機関によっては、事前に予約が必要な場合があります。希望する場合は、直接医療機関へお問い合わせください。

町内医療機関一覧

病　院　名	電話番号	子宮頸がん	ヒブ・肺炎球菌
大磯ハートクリニック	70－1110	○	×
大谷クリニック	60－3111	○	×
相良内科クリニック	61－0378	○	×
月京クリニック	71－2321	○	○
東海大学医学部附属大磯病院	72－3211	×	○
ひよこクリニック	61－7963	○	○
簑島医院	71－0184	○	×
森田内科医院	61－8887	○	×

◎問い合わせ　スポーツ健康課
☎内線３１０

対象の方は以下の予防接種を無料で受けられます

種類	子宮頸がんワクチン	ヒブワクチン	肺炎球菌ワクチン
効果	子宮頸がんの原因の約６割を占めるウイルスの感染を予防 ※予防接種だけではすべての子宮頸がんは防げないため、20 歳以上の女性は 2 年に 1 度、子宮がん検診を受けてください	細菌性髄膜炎の原因の約６割を占めるヒブという細菌の感染を予防 ※細菌性髄膜炎･･･脳の髄膜に炎症が起こる病気。ヒブによる髄膜炎は、約 5％が死亡し、約 25％に重い後遺症が残る	細菌性髄膜炎の原因の約３割を占め、肺炎などを引き起こす肺炎球菌の感染を予防 ※肺炎球菌による髄膜炎は、約 7％が死亡し、約 40％に後遺症が残る
対象者	中１～中３相当年齢の女子 次のいずれにも該当する方 ●接種時、町に住民登録または外国人登録がある方 ●中学１年～３年相当の年齢の女子（本年度は平成７年４月２日～平成10年４月１日生まれの方）	２か月～４歳の子ども 次のいずれにも該当する方 ●接種時、町に住民登録または外国人登録がある方 ●生後２か月～５歳未満の方（５歳の誕生日の前日まで）	２か月～４歳の子ども 次のいずれにも該当する方 ●接種時、町に住民登録または外国人登録がある方 ●生後２か月～５歳未満の方（５歳の誕生日の前日まで）
接種回数	３回 初回接種から１か月後に２回目を、同じく６か月後に３回目を接種 ※途中で接種を中断してしまうと効果が得られません。必ず３回の接種を受けてください。	１回～４回 接種を開始する年齢（月齢）によって回数が異なります。 ●生後２か月～７か月未満･･･４回 ●生後７か月～12か月未満･･･３回 ●１歳以上･･･１回	１回～４回 接種を開始する年齢（月齢）によって回数が異なります。 ●生後２か月～７か月未満･･･４回 ●生後７か月～12か月未満･･･３回 ●１歳以上･･･２回 ●２歳以上･･･１回